

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚	
立憲・社民フォーラム					
区分	事由	費目金額			小計
1	調査研究費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3	広報費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4	広聴費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6	会議費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8	資料購入費 D-file2021年8月発行号(7月) 上・下	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,950
		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等	
		振込料			
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	令和3年9月28日	現金出納簿 支出番号	14	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号 14

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	○		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)					
支出目的 (支出事由)	調査研究に係る雑誌購読料					
内 容	D-file2021年8月発行号(7月)上・下					
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額			
2021年 9月 28日	イマジン出版株式会社		4,950 円			
上記のとおり支出します。						
				議員氏名	共通	印

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄	振替払込請求書兼受領証								
	口座記号番号	* 0 0 1 0 0			* 6 通常払込料金加入者負担				
		* 3 4 7 4 9							
	加入者名	* イマジン出版株式会社							
	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	4	9	5	0
ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様								
料 金	日 附 印								
備 考	03-09-28 郡山 市役所内 郵便局 (82445) N94190006								
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。									
この受領証は、大切に保管してください。									

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950

イマジン出版株式会社
 代表取締役 幸三
 〒112-0013 東京都文京区 5-8
 TEL 2520
 FAX 2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2021年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計 2		4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950

イマジン出版株式会社
 代表取締役 幸三
 〒112-0013 東京都文京区 5-8
 TEL 2520
 FAX 2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2021年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計 2		4,950

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚 	
立憲・社民フォーラム					
区分	事由	費目・金額			小計
1	調査研究費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3	広報費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4	広聴費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6	会議費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8	資料購入費 D-file2021年9月発行号(8月号)合本 BeconV01. 87	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,180
		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等	
		振込料			
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 9月 28日	現金出納簿 支出番号	15	合計	4,180

支出明細書兼支出証明書

支出番号 15

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）		調査研究に係る雑誌購読料			
内 容		D-file2021年9月発行号（8月号）合本 BeconVol、87			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 9月 28日	イマジン出版株式会社		4, 1 8 0 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ⑧					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※	0	0	1	0	0	※	6	通常払込 料金加入 者負担
	※	3 4 7 4 9							
加入者名	※ イマジン出版株式会社								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
※				¥	4	1	8	0	
ご依頼人	※ 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様								
料金備考	日 附 印		03-09-28 郡山 市役所内 郵便局 (82445) N94190007						

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付合は重さならないように貼付してください。
※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,180

イマジン出版株式会社
 代表取締役 幸三
 〒112-0013 東京都文京区
 TEL 03-520-
 FAX 03-520-623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
2	Beacon Vol.87(秋号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,180

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,180

イマジン出版株式会社
 代表取締役 幸三
 〒112-0013 東京都文京区
 TEL 03-520-
 FAX 03-520-623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
2	Beacon Vol.87(秋号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,180

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
立憲・社民フォーラム				柳田尚	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費	複写サービス料金(令和3年7月~9月分)	印刷製本費	1,693	翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年10月25日	現金出納簿 支出番号	16	合計	1,693

支出明細書兼支出証明書

支出番号 16

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		印刷製本費 ※該当する支出費目を記入	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	⑦ 資料作成費	8 資料購入費			
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)					
支出目的 (支出事由)		政務活動に係る資料作成の為				
内 容		複写サービス料金(令和3年7月~9月分)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額			
2021年10月25日	三英堂事務機株式会社		1,693 円			
上記のとおり支出します。						
				議員氏名	共通	印

領		30 - No 002854		領 収 書		印 紙	
		令和 平成 3 年 10 月 25 日					
		五寛社(フォーラム)様		三英堂事務機株式		代表取締役 柳 昭	
		下記の通り領収致しました		郡山市大町1-6-14 電話 932-0026(代)		総務部 電話 931-6459	
		計		91893		営業センター 郡山市喜久田町卸1-50-1	
						電話 (024)959-6220(代) FAX 959-6461	
品 名	規格 銘柄	数量	単 価	金 額	摘 要	抜 者 印	
コピー代	3月~9月分	1枚		1893		[Redacted]	
消費 税 額						[Redacted]	
合 計				1893		[Redacted]	

※
※

請 求 書

令和 3 年 10 月 22 日

立憲・社民フォーラム 様

新しい事務機・便利な文具
三英堂事務機株式会社
代表取締役 柳沼 克郎
郡山市大和 1 丁目 6 番 14 号
TEL959-6226 FAX959-6461

下記の通り請求致します。

合計金額	¥1,693. - (税込み)
-------------	---------------------------

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	
7 月分 複写サービス料金	モノクロ	759	枚	0.495	375
	カラー	136	枚	5.3273	724
8 月分 複写サービス料金	モノクロ	218	枚	0.495	107
	カラー	0	枚	5.3273	0
9 月分 複写サービス料金	モノクロ	984	枚	0.495	487
	カラー	0	枚	5.3273	0
消費税及び地方消費税を加算した価格です。					
合 計					1,693
備 考					

支 出 調 書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚一	
立憲・社民フォーラム					
区 分	事 由				小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研 修 費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広 報 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広 聴 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要 請 陳 情 活 動 費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会 議 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資 料 購 入 費	D-file 2021年10月発行号 (9月号) 上・下	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,950
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人 件 費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通 信 運 搬 費 自 動 車 燃 料 費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 11月 25 日	現金出納簿 支出番号	17	合 計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号 17

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					
調査研究に係る雑誌購読料					
内 容					
D-file2021年10月発行号(9月号)上・下					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
2021年 11月 25日		イマジン出版株式会社		4,950 円	
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	共通
					⑧

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄	振替払込請求書兼受領証								
	口座記号番号	* 0 0 1 0 0				* 6	通常払込 料金加入 者負担		
		* 3 4 7 4 9							
	加入者名	* イマジン出版株式会社							
	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	4	9	5	0
ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様								
料金	日 附 印 03-11-25 郡山 市役所内 郵便局 (82445) N94140004								
備考									
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。									
この受領証は、大切に保管してください。									

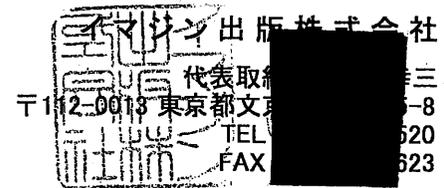
※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付は重さならないように貼付してください。
 ※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2021年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2021年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,950

支 出 調 書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
立憲・社民フォーラム				柳田尚	
区分	事由				小計
1	調査研究費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3	広報費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4	広聴費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6	会議費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8	資料購入費 D-file2021年11月発行号 (10月号)上・下	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,950
		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等	
		振込料			
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年 11 月 26日	現金出納簿 支出番号	18	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号 18

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
調査研究に係る雑誌購読料					
内 容					
D-file2021年11月発行号（10月号）上・下					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
2021年11月26日		イマジン出版株式会社		4,950円	
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	共通
					㊞

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄	振替払込請求書兼受領証								
	口座記号番号	* 0 0 1 0 0				* 6	※ 通常払込 料金加入 者負担		
		* 3 4 7 4 9							
	加入者名	* イマジン出版株式会社							
	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	4	9	5	0
	ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様							
料 金	日 附 印 03-11-26 郡山市役所内 郵便局 (82445) N94150001								
備 考									
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。									
この受領証は、大切に保管してください。									

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付合は重さならないように貼付してください。
 ※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

支 出 調 書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			立憲・社民フォーラム	柳田尚一	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研 修 費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広 報 費	立憲・社民フォーラムだより第2号	会場費		交通費	383, 127
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌（紙）	383, 127	報告書等印刷費	
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広 聴 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要 請 陳 情 活 動 費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会 議 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代	
		新聞（日刊紙）購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人 件 費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費		電話料等（按分）		郵便料等	
		自動車燃料費（按分）		その他	
支出年月日	2021年 11 月 30日	現金出納簿 支出番号	19	合 計	383, 127

支出明細書兼支出証明書

支出番号 19

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		政務活動に伴う広報誌(紙)の発行			
内 容		立憲・社民フォーラム市議会だより第2号			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 11月 30日	陽光社印刷(株)		383,127 円		
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	共通
					印

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書		No 002531										
立憲・社民フォーラム 郡山市議会 殿												
¥ 384,280-												
但し 郡山市議会 立憲・社民フォーラム だより印刷		令和3年 11月 30日 上記正に領収いたしました										
<table border="1"> <tr><td>現金</td><td>✓</td></tr> <tr><td>小切手</td><td></td></tr> <tr><td>約手</td><td></td></tr> <tr><td>振込</td><td></td></tr> <tr><td>相殺</td><td></td></tr> </table>	現金	✓	小切手		約手		振込		相殺		取扱者印 	
現金	✓											
小切手												
約手												
振込												
相殺												
金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする。		陽光社印刷株式会社 代表取締役 佐藤 功 本社/福島市西大野町1丁目 TEL (024)533-4400 FAX (024)533-4401 東京連絡所/東京都練馬区西池袋1-25-1 TEL (03)3352-7873										

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付合は重さならないように貼付してください。
 ※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2021年 10月 22日

No00037902



陽光株式会社

代表取締役

立憲・社民フォーラム郡山市議団 様

(150209-00)

本社/福島市清美町三丁目1番10号
TEL (024) 232-1100
東京連絡所/東京都新宿区西台1-26-80
TEL (03) 3352-7873

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
21100161	郡山市議会 立憲・社民フォーラムだより 第2号 2021年10月25日発行	64,100	枚	5.45	349,345	34,935	

担当: [Redacted]

取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139
福島銀行本店(普) 030451
福島信用金庫本店(普) 0105482
東北労働金庫福島支店(普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
349,345	34,935	384,280

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 384,280 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 1,153 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 384,280 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 383,127 \text{ 円}}}$$

立憲・社民フォーラムだより

364mm

9

9月市議会「議案」の特徴

コロナ感染防止対策に努め、安心できる日常を取り戻し、活力ある郡山市を創り上げよう!

郡山市における新型コロナウイルス感染症患者数は、今年7月に入り飲食店等でのクラスターの発生や変異株の置き換えにより新規陽性者数が上昇に転じ、それに伴い7月24日に「郡山市における新型コロナウイルス感染症集中対策」において事業者に対し、営業時間短縮への協力要請を行い、感染防止に努めてきました。しかし、変異株「デルタ」への置き換わりが進む中、県内で急激な感染拡大により、福島県は8月23日から9月31日まで「福島県まん延防止等重点措置」を行い、感染患者拡大防止対策を行いました。

一方、郡山市コロナウイルスワクチン接種状況は全体の67.6%となっており、今後も感染防止基本対策を守り、感染防止に努めると同時に支援の拡大が求められます。

郡山市議会9月定例会は、9月2日開催、9月30日閉会の日程で開催されました。

9月定例会提出議案の概要は、予算議案20件、条例議案4件、その他議案4件、請願2件、一般会計補正予算82億6,511万円、特別会計8億1,373万7千円、合計90億7,885万2

千円、を審議し、30件の議案を可決し、請願1件が採択されました。

主な事業は、新型コロナウイルス感染症対策や気候変動対策などの「危機管理予算」として、コロナ禍による売り上げ減少事業者の支援給付金、ワクチン接種の支援強化、小中学校における感染症対策拡充、子育て支援や「誰一人取り残さない」SDGsの基本理念として、開成保育所の定員増、介護老人福祉施設の整備促進、麓山地区立体駐車場工事に伴う臨時駐車場の整備、身近な道路や側溝等の生活環境改善等でありました。

立憲・社民フォーラムの質問・発言と態度

立憲・社民フォーラム市議団は、飯塚裕一、八重樫小代子両議員が登壇しました。

飯塚議員は、1. ワンストップ窓口「おくやみコーナー」の設置について、2. 教育問題について、3. 子ども食堂等への支援の充実について、4. より有用で実効性のある「高齢者健康長寿サポート事業」「高齢者運転免許証返納推進事業」等の実現に向けて。

八重樫議員は1. 新型コロナウイルス

感染症対策について、2. (仮称)郡山市保育・幼児教育ビジョン(案)について、3. 郡山市平和推進事業について、4. 市民からの要望について当局を質しました。

また請願については、「台風による水害対策として浸水区域の上流域にある旧豊田貯水池を活用して雨水貯留施設を整備するなど内水の治水対策の強化について」、「国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求める請願」2件の内、立憲・社民フォーラムが中心とした国民の命と暮らしを守る請願は全会一致で採択されました。

立憲・社民フォーラムはコロナ禍から国民の命を守る検査拡充・病床確保・医療従事者等の支援、子育て支援、非正規労働者への支援、事業者への更なる支援を進めてまいります。



旧豊田貯水池



総務財政常任委員
八重樫小代子(七期目)
立憲・社民フォーラム市議団会長
郡山市七ッ池町五一―一六
TEL FAX 九九二二一〇五一六



文教福祉常任委員
飯塚裕一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市字菜根屋敷二三―一六六
TEL FAX 九三二―一九九七



建設水道常任委員
柳田尚一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七
TEL FAX 九五七―三二一四

一般質問 市政について、立憲・社民フォーラムから質問しました。

質問者 飯塚 裕一

「おくやみコーナー」の設置

質問 「おくやみコーナー」の開設時期をいつに設定し、作業を進めているのか、開設までのロードマップを明らかにされたい。

回答 ご家族の死亡に伴う各種手続きの負担軽減は、喫緊の課題と認識している。「おくやみコーナー」の開設時期については、9月には、死亡届を受理する市民課が中心となり、手続き該当者の数が多い国民健康保険課、介護保険課と連携し、3課6種類の手続きをスモールスターとして取り組む。また、アンケートや手続きに要した時間等を把握し、効果的に行うにはどのようにしていくか検証していく。さらに、検証結果をもとに、2022年2月には、取り扱い範囲を拡大していく。

※9月28日より「おくやみコーナー」の実証実験が始まりました。1日3枠の予約制で、利用希望日の4

日前までに予約をすると、前日までに持ち物等を電話で連絡してくれるとのこと。詳細は、以下の連絡先にお問い合わせください。

※市民課：おくやみ担当

☎024-924-2131

学校司書のあり方

質問 教育委員会としてどのようなスケジュールで、学校司書のあり方や雇用形態について方向性や結論を得ていくのか、ロードマップを明らかにされたい。

回答 令和3年5月6日に郡山市PTA連合会役員会との協議で、学校司書の意見を聞きながら時間をかけて検討すべきとの意見が出された。現在各学校の校長による学校司書に対する聞き取り調査を行う準備を進めている。その結果や10月以降の学校図書館のあり方に関する懇談会（以下「あり方懇」）における検討や、小中学校長会、PTA連合会との協議を行い、今後の方向性について検討していく。

※学校司書の勤務労働条件に関わる重要な案件であるため、当事者である学校司書の代表を「あり方懇」に入れるよう求めました。今後の動向を注視していきます。

子ども食堂等への支援

質問 「子ども食堂感染防止に対する支援」事業の内容を充実させ、安定的・継続的運営につながる制度にすべきと考えるが、当局の見解は。

回答 子ども食堂に対する支援は、個人や支援企業よりの寄付や食材の提供など、支援の輪が着実に広がってきている。今後は、ネットワーク会議の中での意見や実績等を踏まえ、開催1回当たり5,000円としている商品券交付額の嵩上げや、1団体当たり年間最大20万円としている上限額の拡大など、活動状況に応じた見直しを検討していく。また、食育や居場所づくり、地域交流の場として、安定的かつ継続的な運営が可能となるよう支援していく。

一般質問 市政について、質問しました。

質問者 八重樫 小代子

感染者の訪問診療、訪問看護は

質問 大田区では、入院調整に迫られる保健所の代わりに、療養者の体調の変化をフォローする業務を地域のかかりつけ医や訪問看護師が協力して支える取り組みが始まっている。本市では、大田区のような取り組み、訪問診療や訪問看護の取り組みについて、どのような状況になっているのか伺いたい。

回答 本市は、軽症の方が自宅療養となっていることから、自宅療養者に対して、保健所の保健師のほか、2か所の協力医療機関が、1日1回の電話による健康観察を実施しています。本定例会中に、自宅療養者の健康観察実施の医療機関への支援に要する経費について予算案を追加計上することとしています。

※予算案が追加され可決しました。

軽症者が重症化しないよう、訪問診療や訪問看護も実施すべきです。

(仮称)郡山市保育・幼児教育ビジョン(案)について

質問 ビジョン(案)の28ページに採算性の観点から、保育需要の少ない地域においては民間事業者による施設運営が難しいことが多いため、公立保育所がセーフティネットの役割を果たしていきます、とあるが、公立保育所は民間保育所のできないことをやる補完機能という位置付けとなるのか、伺いたい。

回答 子どもの数の減少が著しく、採算面で民間事業者による施設運営が厳しい地域において、必要な保育サービスを維持し続けるために公立保育所が果たすべき役割を表現したものです。また、民間保育所を補完することを想定しているものではありません。公立保育所は、本市の保育・幼児教育サービスの向上をけん引する重要な役割を担う必要があると考えています。

※子ども、子育て家庭、保育従事者によい環境の保育所を望みます。

福祉避難所について

質問 福島市は災害時、独自の判断で、高齢者や障がいのある方、妊産婦や赤ちゃんなど、一般の避難所での生活が難しい要配慮者が直接、福祉避難所へ直行できるようになっていると、ニュース報道していました。本市においても、要配慮者に平常時から、福祉避難所の周知をし、災害時、直行できるようにすべき。

回答 本年5月の災害対策基本法施行規則の一部改正により、平成28年に国が策定した「福祉避難所の確保・運営ガイドライン」において、指定福祉避難所の指定及びその受入対象者の公示、指定福祉避難所への直接の避難などの項目が追加されましたが、現場での混乱や人員配置等に課題があることから、当面は現行の手順で対応することとします。尚、今後において、他市の状況を見ながら検討します。

※再質問で「検討する」と答弁しましたが、実施を急ぐべきです。

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



総務財政常任委員会

市職員の時間外勤務について (市民の命と暮らしを守るために、職員の働き方改革を!)

総務財政常任委員
八重樫小代子

市職員の超過勤務手当は、2020年度において7億3,400万円余でしたが、時間外勤務一月当たり80時間超職員数所属別一覧によりますと、2020年度は一年間で408人、2021年4月～8月までが203人でした。また、時間外勤務一月当たり100時間以上職員数では、2020年度は一年間で168人、2021年4月～8月までが70人でした。超過勤務手当が過重になった理由としては、新型コロナウイルス感染症対策や令和元年東日本台風、令和2年2月地震等の対応によるものです。

毎年、市職員の超過勤務が増えています。市民の命と暮らしを守るには、保健師等の専門職に並んで事務職員の増員が必要です。



建設水道常任委員会

身近な道路や側溝改善について

建設水道常任委員
柳田 尚一

道路維持補修管理事業・水路側溝整備事業に3億5,600万円の市単独事業を実施し、生活環境の利便性や安全性の向上を図るとしています。

これまで各団体、町内会などからの道路の補修や側溝整備に対する要望状況に、今、定例会で出された補正予算でどこまで対応できるのかについては、要望がかなり多く、全体で約1千件以上ある内、水路側溝の要望は約700件で、その20%は対応できるとのことです。

市内の道路・側溝の改修は市民生活基盤の基本的な部分であり、計画的に補修し緊急性の高いものは早急対応が求められます。



文教福祉常任委員会

開成保育所改修について

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

開成保育所を増築し定員を増やすほか、特別な配慮を要する児童への支援を強化することが決まりました。保育室の増築は、定員を20名増やし80名へ。また、要配慮児童に適した環境の整備を図るため可動棚等の備品配置、さらに、低年齢児や要配慮児童が安全に遊べるスペース確保のための砂場新設など、2022年4月のオープンに向け工事を進めています。この事業は、支援を要する子どもたちを受け入れるためのパイロット事業でもあります。

開成保育所での子どもたちの生活状況を丁寧に分析し、他の施設にもより良い保育環境が整備されるよう推移を見守っていきます。



環境経済常任委員会

凍霜害被災農家の支援について

令和3年4月、凍霜害被災果樹農家の支援を強化として、熱海町、逢瀬町外、日本梨など約12.8haで、被害額は3,065万円となりました。こうした被害に対し郡山市は安定生産・品質確保を図る観点から、枝せん定作業等の経費支援を行います。事業主体が市果樹産地協議会であり、補助額として10アール、定額で36,000円となります。次年度の再生産に向けた経費支援と意欲の向上に繋がる補助であります。

気候変動による異常気象で過去の気象データによる農作物管理は難しい今日です。作物への万全な対応が求められます。

コロナ関係・旧豊田貯水池関係請願について

「国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求める請願」は、福島県退職教職員協議会郡山支部から提出され、市議会本会議において、全会一致で採択、国に意見書の送付となりました。

意見書の内容は、酸素吸入器付きの入院待機ステーションや自宅療養者の訪問診療等の体制整備、保健所体制の抜本強化、ワクチン接種体制確保の財政支援などです。

「台風による水害対策として浸水区域の上流域にある旧豊田貯水池を活用して雨水貯留施設を整備するなど内水の治水対策の強化について」の請願は、町内会等から提出されましたが、賛成少数で不採択となりました。

これまで市議会旧豊田貯水池利活用検討特別委員会において、関係団体からの意見聴取も行っており、寄せられた意見につい

ては、提言書と併せて、市へ提出しています。また、立憲・社民フォーラム会派として、提言書に「防災・減災・リスクマネジメント」を入れるよう進言してきました。今日まで何度も起きている水害対策は不可欠であり、旧豊田貯水池に貯留施設を造ることは必要です。しかし、今後より効果的な施設となるよう、専門家や市民の意見を結集して、真の防災・減災・リスクマネジメントとなるようにすべきと考えます。

よって、「豪雨時に旧豊田貯水池へ雨水を貯留することについて」という、この請願に対し私たちは、継続審査とすべきとの立場をとりました。

何よりも市民の命、暮らし、財産を守るべき対策を講じるよう求めていきます。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

菅首相が辞任し、岸田政権が誕生した。新首相は「新時代共創内閣」と銘打ち、新型コロナウイルス対策を最優先課題として政権運営を進めるとしている。また、「分配なくして成長なし」と「新しい資本主義」を実現していくとしている。現在の国民の生活は、格差が拡大し、コロナ禍で生活に困窮する者が増加している。さらに、今日までの保健所や公的医療機関の削減により、医療崩壊が起こるまで医療体制が脆弱化している。

これらの事態を改善するため市民に寄りそい、改善を図っていくことが必要である。

今後も安全・安心・安定のため、弱者・働くものの立場に立ち運動を進めてまいります。

令和3年度決算審査内容について

決算特別委員会が9月27日から30日まで行われ、令和2年度の決算審査を実施しました。立憲・社民フォーラムの会派では、3人で45件の事業について、審査を行いました。紙面の都合上一部のみを報告いたします。

高齢者運転免許証返納推進事業について

質問 令和2年度の免許証返納者の人数及び年齢別人数はどのようになっているのか。

回答 令和2年度の免許返納者は、男347名、女245名の計592名となった。また年齢別人数は、75～79歳は207名、80～84歳は229名、85～89歳は125名、90～95歳は31名となっている。

主張 免許証返納後の交通手段の保障が課題です。バスの無料化や乗合タクシーの拡充など、制度の充実を図る必要があります。

乗合タクシー事業について

質問 昨年、4月と10月から運行開始した各地区の乗合タクシーの利用状況を示せ。

回答 4月から運行した日和田全域について（運行本数平日・6便、土曜日・2便）利用者数は本年3月まで435名。熱海、石筵・高玉地区について（運行本数平日・6便、土曜日・2便）36名。また、10月から運行した守山・守山西部地区は（運行本数平日・4便土曜日・2便）利用者数は4名。谷田川・二瀬地区について（運行本数平日・2便、土曜日・2便）利用者数は3名。西田地全域、富久山堂坂・北小泉地域は（運行本数平日・8便、土曜日・2便）利用者数は1,246名となっております。

利用者数の少ない守山、谷田川地区については郡山駅前から上蓬田間に福島交通路線バスが平日の運行と

JR水郡線の運行によるものです。

生活困窮者自立支援事業費について

質問 生活困窮者支援事業の実績については。

回答 生活保護受給者以外の生活困窮者に対し、自立の促進をはかるため庁内外連携での事業です。特に住居確保給付金事業は、2019年度、35万4千円であったのが、2020年度1,956万3千円で前年比55倍、就労準備支援事業は2019年度が601万4千円、2020年度が793万円で増額、子どもの学習・生活支援事業は2019年度が595万6千円、2020年度が402万3千円などでした。

主張 生活困窮者は、特に住居確保が厳しい状況であることなど、コロナ禍での問題が顕著となっています。生活実態による支援が不可欠です。

9月議会で決まったこと みなさまの暮らしと市政に反映されます！

麓山地区立体駐車場工事に 伴う臨時駐車場を上下水道 局北側へ 468万円

（仮称）歴史情報・公文書館施設整備事業には、麓山地区立体駐車場整備も予定しています。

麓山地区立体駐車場の工事に伴い麓山地区公共施設駐車場の北側が使用できなくなることから、上下水道局北側敷地の一部に臨時駐車場を整備します。

臨時駐車場予定地の面積は

約5,200㎡ 190台程度

整備スケジュールは

令和3年12月～令和4年1月

供用期間は

令和4年2月～令和5年1月

整備内容は

碎石敷き均し、駐車区画線引き

照明設備設営

整備費用は 468万円

※麓山地区立体駐車場の竣工は、令和5年1月予定となっています。

身近な道路や側溝などの生 活環境を改善に 3億5,600万円 市単独

道路維持管理事業・水路側溝整備事業として生活環境の利便性や安全性の向上を図るため、損傷のある道路舗装や水路側溝の改修を推進します。道路維持補修工事、舗装補修業務、道路補修業務を市内一円に行い予算額を2億5,600万円計上、また、水路側溝整備工事、測量設計を市内25箇所に1億円を計上し、市民の生活及び通学路の安全に繋げ、気候変動によるゲリラ豪雨等の水害減災を図っています。

福島県沖地震による被災家 屋等の解体・撤去への支援 10億9,000万円

福島県沖地震により被災した家屋等の解体・撤去により、生活環境保全上の支障を取り除き、早朝の生活再建を支援します。対象家屋はり災

証明で、全壊、大規模半壊、中規模半壊、又は半壊の判定を受けた家屋等であり、①解体・撤去業務が6億7,700万円、②解体廃棄物分1億6,000万円となっております。

被災家屋等の所有者が自費で行った解体・撤去については、費用を支援します。（予算額2億円）また、公費解体に伴い発生する廃棄物を仮置きする仮置き場の運営業務に5,300万円を予定し、合計10億9,000万円の予算となりました。

小中学校における新型コロナ ウイルス感染症対策の拡充に 1億9,403万円

コロナ禍における子育て世代の負担軽減のため、給食費の2分の1相当額の支援を3学期も継続するとともに、感染リスク軽減のため、学校トイレの清掃業務委託を第3学期も継続し、児童生徒が安心して学べる教育環境の整備を進めることが決まりました。

◎保護者負担軽減：1億6,650万円
・給食費の2分の1相当額の支援
◎教育環境の整備：2,735万円
・専門業者による学校トイレ清掃

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			立憲・社民フォーラム	柳田尚一	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	立憲・社民フォーラム市議会 だより第2号	会場費		交通費	311,655
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	311,655	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年11月30日	現金出納簿 支出番号	20	合計	311,655

支出明細書兼支出証明書

支出番号 20

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	③ 広 報 費	4 広 聴 費	送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資 料 作 成 費	8 資 料 購 入 費	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)			
支出目的 (支出事由)		政務活動に伴う広報誌(紙)の新聞折込みのため		
内 容		立憲・社民フォーラム市議会だより第2号		
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
2021年 11月 30日	陽光社印刷(株)		311,655 円	
上記のとおり支出します。				
			議員氏名	共通 Ⓜ

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No.002532

立憲・社民フォーラム 郡山市議 殿

¥ 312,593-

但し 郡山市議会 立憲・社民フォーラム
だより第2号 折込料

令和3年11月30日 上記正に領収いたしました

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	

取扱者印



陽光社印刷株式会社

代表取締役

本社/福島市南本野台1丁目
TEL(024)553-4000(代)474(024)
東京連絡所/東京都葛飾区加賀1-2-5
TEL(03)3352-7873

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付合は重さならないように貼付してください。
※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2021年 10月 22日

No00037903



陽光相互生命株式会社

代表取締役社長

本 社 / 福島市南栄町1-1-1
 TEL (024) 552-2000 (FAX) 552-2001
 東京連絡所 / 東京都新宿区西三軒上柳1-25-80
 TEL (03) 3352-7873

立憲・社民フォーラム郡山市議団 様

(150209-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
21100161	郡山市議会 立憲・社民フォーラムだより 第2号 2021年10月25日発行 折込料	63,150	部	4.5	284,175	28,418	

担当

取引銀行 東 邦 銀 行 本 店 (普) 350139
 福 島 銀 行 本 店 (普) 030451
 福 島 信 用 金 庫 本 店 (普) 0105482
 東 北 労 働 金 庫 福 島 支 店 (普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
284,175	28,418	312,593

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 938 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 311,655 \text{ 円}}}$$

立憲・社民フォーラムだより

364mm

9月市議会「議案」の特徴

コロナ感染防止対策に努め、安心できる日常を取り戻し、活力ある郡山市を創り上げよう!

郡山市における新型コロナウイルス感染症患者数は、今年7月に入り飲食店等でのクラスターの発生や変異株の置き換えにより新規陽性者数が上昇に転じ、それに伴い7月24日に「郡山市における新型コロナウイルス感染症集中対策」において事業者に対し、営業時間短縮への協力要請を行い、感染防止に努めてきました。しかし、変異株「デルタ」への置き換えが進む中、県内で急激な感染拡大により、福島県は8月23日から9月31日まで「福島県まん延防止等重点措置」を行い、感染者拡大防止対策を行いました。

一方、郡山市コロナウイルスワクチン接種状況は全体の67.6%となっており、今後も感染防止基本対策を守り、感染防止に努めると同時に支援の拡大が求められます。

郡山市議会9月定例会は、9月2日開催、9月30日閉会の日程で開催されました。

9月定例会提出議案の概要は、予算議案20件、条例議案4件、その他議案4件、請願2件、一般会計補正予算82億6,511万円、特別会計8億1,373万7千円、合計90億7,885万2千円、を審議し、30件の議案を可決し、請願1件が採択されました。

主な事業は、新型コロナウイルス感染症対策や気候変動対策などの「危機管理予算」として、コロナ禍による売り上げ減少事業者の支援給付金、ワクチン接種の支援強化、小中学校における感染症対策拡充、子育て支援や「誰一人取り残さない」SDGsの基本理念として、開成保育所の定員増、介護老人福祉施設の整備促進、麓山地区立体駐車場工事に伴う臨時駐車場の整備、身近な道路や側溝等の生活環境改善等でありました。

また請願については、「台風による水害対策として浸水区域の上流域にある旧豊田貯水池を活用して雨水貯留施設を整備するなど内水の治水対策の強化について」、「国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求める請願」2件の内、立憲・社民フォーラムが中心とした国民の命と暮らしを守る請願は全会一致で採択されました。

立憲・社民フォーラムの質問・発言と態度

立憲・社民フォーラム市議団は、**立**飯塚裕一、八重樫小代子両議員が登壇しました。

飯塚議員は、1. ワンストップ窓口「おくやみコーナー」の設置について、2. 教育問題について、3. 子ども食堂等への支援の充実について、4. より有用で実効性のある「高齢者健康長寿サポート事業」「高齢者運転免許証返納推進事業」等の実現に向けて。

八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス

感染症対策について、2. (仮称)郡山市保育・幼児教育ビジョン(案)について、3. 郡山市平和推進事業について、4. 市民からの要望について当局を質しました。

また請願については、「台風による水害対策として浸水区域の上流域にある旧豊田貯水池を活用して雨水貯留施設を整備するなど内水の治水対策の強化について」、「国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求める請願」2件の内、立憲・社民フォーラムが中心とした国民の命と暮らしを守る請願は全会一致で採択されました。

立憲・社民フォーラムはコロナ禍から国民の命を守る検査拡充・病床確保・医療従事者等の支援、子育て支援、非正規労働者への支援、事業者への更なる支援を進めてまいります。



旧豊田貯水池

①

42mm
1mm



総務財政常任委員
八重樫小代子(七期目)
立憲・社民フォーラム市議団会長
郡山市七ッ池町五一―一六
TEL: FAX 九二二―〇五二六

①



文教福祉常任委員
飯塚 裕一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市字菜根屋敷二三―一六六
TEL: FAX 九三二―一九九七

①



建設水道常任委員
柳田 尚一(二期目)
立憲・社民フォーラム市議団幹事長
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七
TEL: FAX 九五七―三二二四

令和3年度決算審査内容について

決算特別委員会が9月27日から30日まで行われ、令和2年度の決算審査を実施しました。立憲・市民フォーラムの会派では、3人で45件の事業について、審査を行いました。紙面の都合上一部のみを報告いたします。

高齢者運転免許証返納推進事業について

質問 令和2年度の免許証返納者の人数及び年齢別人数はどのようになっているのか。

回答 令和2年度の免許返納者は、男347名、女245名の計592名となった。また年齢別人数は、75～79歳は207名、80～84歳は229名、85～89歳は125人、90～95歳は31名となっている。

主張 免許証返納後の交通手段の保障が課題です。バスの無料化や乗合タクシーの拡充など、制度の充実を図る必要があります。

乗合タクシー事業について

質問 昨年、4月と10月から運行開始した各地区の乗合タクシーの利用状況を示せ。

回答 4月から運行した日和田全域について（運行本数平日・6便、土曜日・2便）利用者数は本年3月まで435名。熱海、石筵・高玉地区について（運行本数平日・6便、土曜日・2便）36名。また、10月から運行した守山・守山西部地区は（運行本数平日・4便土曜日・2便）利用者数は4名。谷田川・二瀬地区について（運行本数平日・2便、土曜日・2便）利用者数は3名。西田地全域、冨久山堂坂・北小泉地域は（運行本数平日・8便、土曜日・2便）利用者数は1,246名となっております。

利用者数の少ない守山、谷田川地区については郡山駅前から上蓬田間、福島交通路線バスが平日の運行と

JR水郡線の運行によるものです。

生活困窮者自立支援事業費について

質問 生活困窮者支援事業の実績については。

回答 生活保護受給者以外の生活困窮者に対し、自立の促進をはかるため庁内外連携での事業です。特に住居確保給付金事業は、2019年度、35万4千円であったのが、2020年度1,956万3千円で前年比55倍、就労準備支援事業は2019年度が601万4千円、2020年度が793万円で増額、子どもの学習・生活支援事業は2019年度が595万6千円、2020年度が402万3千円などでした。

主張 生活困窮者は、特に住居確保が厳しい状況であることなど、コロナ禍での問題が顕著となっています。生活実態による支援が不可欠です。

9月議会で決まったこと みなさまの暮らしと市政に反映されます！

麓山地区立体駐車場工事に伴う臨時駐車場を上下水道局北側へ 468万円

（仮称）歴史情報・公文書館施設整備事業には、麓山地区立体駐車場整備も予定しています。

麓山地区立体駐車場の工事に伴い麓山地区公共施設駐車場の北側が使用できなくなることから、上下水道局北側敷地の一部に臨時駐車場を整備します。

臨時駐車場予定地の面積は
約5,200㎡、190台程度
整備スケジュールは

令和3年12月～令和4年1月

供用期間は

令和4年2月～令和5年1月

整備内容は

砕石敷き均し、駐車区画線引き
照明設備設置

整備費用は 468万円

※麓山地区立体駐車場の竣工は、令和5年1月予定となっています。

身近な道路や側溝などの生活環境を改善に 3億5,600万円 市単独

道路維持管理事業・水路側溝整備事業として生活環境の利便性や安全性の向上を図るため、損傷のある道路舗装や水路側溝の改修を推進します。道路維持補修工事、舗装補修業務、道路補修業務を市内一円に行い予算額を2億5,600万円計上、また、水路側溝整備工事、測量設計を市内25箇所に1億円を計上し、市民の生活及び通学路の安全に繋げ、気候変動によるゲリラ豪雨等の水害減災を図っています。

福島県沖地震による被災家屋等の解体・撤去への支援 10億9,000万円

福島県沖地震により被災した家屋等の解体・撤去により、生活環境保全上の支障を取り除き、早朝の生活再建を支援します。対象家屋はり災

証明で、全壊、大規模半壊、中規模半壊、又は半壊の判定を受けた家屋等であり、①解体・撤去業務が6億7,700万円、②解体廃棄物分1億6,000万円となっております。

被災家屋等の所有者が自費で行った解体・撤去については、費用を支援します。（予算額2億円）また、公費解体に伴い発生する廃棄物を仮置きする仮置き場の運營業務に5,300万円を予定し、合計10億9,000万円の予算となりました。

小中学校における新型コロナウイルス感染症対策の拡充に 1億9,403万円

コロナ禍における子育て世代の負担軽減のため、給食費の2分の1相当額の支援を3学期も継続するとともに、感染リスク軽減のため、学校トイレの清掃業務委託を第3学期も継続し、児童生徒が安心して学べる教育環境の整備を進めることが決まりました。

- ◎保護者負担軽減：1億6,650万円
 - ・給食費の2分の1相当額の支援
- ◎教育環境の整備：2,735万円
 - ・専門業者による学校トイレ清掃

一般質問 市政について、立憲・社民フォーラムから質問しました。

【質問者】 飯塚 裕一

「おくやみコーナー」の設置

質問 「おくやみコーナー」の開設時期をいつに設定し、作業を進めているのか、開設までのロードマップを明らかにされたい。

回答 ご家族の死亡に伴う各種手続きの負担軽減は、喫緊の課題と認識している。「おくやみコーナー」の開設時期については、9月には、死亡届を受理する市民課が中心となり、手続き該当者の数が多い国民健康保険課、介護保険課と連携し、3課6種類の手続きをスモールスタートとして取り組む。また、アンケートや手続きに要した時間等を把握し、効果的に行うにはどのようにしていくか検証していく。さらに、検証結果をもとに、2022年2月には、取り扱い範囲を拡大していく。

※9月28日より「おくやみコーナー」の実証実験が始まりました。1日3枠の予約制で、利用希望日の4

日前までに予約をすると、前日までに持ち物等を電話で連絡してくれるとのこと。詳細は、以下の連絡先にお問い合わせください。

※市民課：おくやみ担当

☎024-924-2131

学校司書のあり方

質問 教育委員会としてどのようなスケジュールで、学校司書のあり方や雇用形態について方向性や結論を得ていくのか、ロードマップを明らかにされたい。

回答 令和3年5月6日に郡山市PTA連合会役員会との協議で、学校司書の意見を聞きながら時間をかけて検討すべきとの意見が出された。現在各学校の校長による学校司書に対する聞き取り調査を行う準備を進めている。その結果や10月以降の学校図書館のあり方に関する懇談会（以下「あり方懇」）における検討や、小中学校長会、PTA連合会との協議を行い、今後の方向性について検討していく。

※学校司書の勤務労働条件に関わる重要な案件であるため、当事者である学校司書の代表を「あり方懇」に入れるよう求めました。今後の動向を注視していきます。

子ども食堂等への支援

質問 「子ども食堂感染防止に対する支援」事業の内容を充実させ、安定的・継続的運営につながる制度にすべきと考えるが、当局の見解は。

回答 子ども食堂に対する支援は、個人や支援企業よりの寄付や食材の提供など、支援の輪が着実に広がってきている。今後は、ネットワーク会議の中での意見や実績等を踏まえ、開催1回当たり5,000円としている商品券交付額の嵩上げや、1団体当たり年間最大20万円としている上限額の拡大など、活動状況に応じた見直しを検討していく。また、食育や居場所づくり、地域交流の場として、安定的かつ継続的な運営が可能となるよう支援していく。

一般質問 市政について、質問しました。

【質問者】 八重樫 小代子

感染者の訪問診療、訪問看護は

質問 大田区では、入院調整に追われる保健所の代わりに、療養者の体調の変化をフォローする業務を地域のかかりつけ医や訪問看護師が協力して支える取り組みが始まっている。本市では、大田区のような取り組み、訪問診療や訪問看護の取り組みについて、どのような状況になっているのか伺いたい。

回答 本市は、軽症の方が自宅療養となっていることから、自宅療養者に対して、保健所の保健師のほか、2か所の協力医療機関が、1日1回の電話による健康観察を実施しています。本定例会中に、自宅療養者の健康観察実施の医療機関への支援に要する経費について予算案を追加計上することとしています。

※予算案が追加され可決しました。

軽症者が重症化しないよう、訪問診療や訪問看護も実施すべきです。

(仮称)郡山市保育・幼児教育ビジョン(案)について

質問 ビジョン(案)の28ページに採算性の観点から、保育需要の少ない地域においては民間事業者による施設運営が難しいことが多いため、公立保育所がセーフティネットの役割を果たしていきます、とあるが、公立保育所は民間保育所でできないことをやる補完機能という位置付けとなるのか、伺いたい。

回答 子どもの数の減少が著しく、採算面で民間事業者による施設運営が厳しい地域において、必要な保育サービスを維持し続けるために公立保育所が果たすべき役割を表現したものです。また、民間保育所を補完することを想定しているものではありません。公立保育所は、本市の保育・幼児教育サービスの向上をけん引する重要な役割を担う必要があると考えています。

※子ども、子育て家庭、保育従事者によい環境の保育所を望みます。

福祉避難所について

質問 福島市は災害時、独自の判断で、高齢者や障がいのある方、妊産婦や赤ちゃんなど、一般の避難所での生活が難しい要配慮者が直接、福祉避難所へ直行できるようになっていると、ニュース報道していました。本市においても、要配慮者に平常時から、福祉避難所の周知をし、災害時、直行できるようにすべき。

回答 本年5月の災害対策基本法施行規則の一部改正により、平成28年に国が策定した「福祉避難所の確保・運営ガイドライン」において、指定福祉避難所の指定及びその受入対象者の公示、指定福祉避難所への直接の避難などの項目が追加されましたが、現場での混乱や人員配置等に課題があることから、当面は現行の手順で対応することとします。尚、今後において、他市の状況を見ながら検討します。

※再質問で「検討する」と答弁しましたが、実施を急ぐべきです。

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。

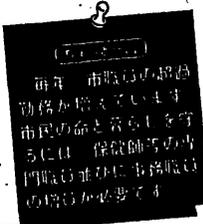


総務財政常任委員会

市職員の時間外勤務について (市民の命と暮らしを守るために、職員の働き方改革を！)

総務財政常任委員
八重樫小代子

市職員の超過勤務手当は、2020年度において7億3,400万円余でしたが、時間外勤務一月当たり80時間超職員数所属別一覧によりますと、2020年度は一年間で408人、2021年4月～8月までが203人でした。また、時間外勤務一月当たり100時間以上職員数では、2020年度は一年間で168人、2021年4月～8月までが70人でした。超過勤務手当が過重になった理由としては、新型コロナウイルス感染症対策や令和元年東日本台風、令和2年2月地震等の対応によるものです。



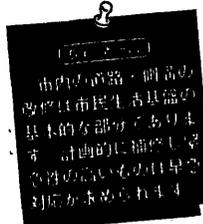
建設水道常任委員会

身近な道路や側溝改善について

建設水道常任委員
柳田 尚一

道路維持補修管理事業・水路側溝整備事業に3億5,600万円の市単独事業を実施し、生活環境の利便性や安全性の向上を図るとしています。

これまで各団体、町内会などからの道路の補修や側溝整備に対する要望状況に、今、定例会で出された補正予算でどこまで対応できるのかについては、要望がかなり多く、全体で約1千件以上ある内、水路側溝の要望は約700件で、その20%は対応できるとのことです。



文教福祉常任委員会

開成保育所改修について

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

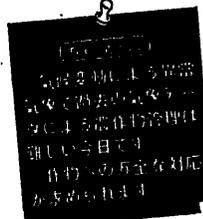
開成保育所を増築し定員を増やすほか、特別な配慮を要する児童への支援を強化することが決まりました。保育室の増築は、定員を20名増やし80名へ。また、要配慮児童に適した環境の整備を図るため可動棚等の備品配置、さらに、低年齢児や要配慮児童が安全に遊べるスペース確保のための砂場新設など、2022年4月のオープンに向け工事を進めています。この事業は、支援を要する子どもたちを受け入れるためのパイロット事業でもあります。



環境経済常任委員会

凍霜害被災農家の支援について

令和3年4月、凍霜害被災果樹農家の支援を強化として、熱海町、逢瀬町外、日本梨など約12.8haで、被害額は3,065万円となりました。こうした被害に対し郡山市は安定生産・品質確保を図る観点から、枝せん定作業等の経費支援を行います。事業主体が市果樹産地協議会であり、補助額として10アール、定額で36,000円となります。次年度の再生産に向けた経費支援と意欲の向上に繋がる補助であります。



コロナ関係・旧豊田貯水池関係請願について

「国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求める請願」は、福島県退職教職員協議会郡山支部から提出され、市議会本会議において、全会一致で採択、国に意見書の送付となりました。

意見書の内容は、酸素吸入器付きの入院待機ステーションや自宅療養者の訪問診療等の体制整備、保健所体制の抜本強化、ワクチン接種体制確保の財政支援などです。

「台風による水害対策として浸水区域の上流域にある旧豊田貯水池を活用して雨水貯留施設を整備するなど内水の治水対策の強化について」の請願は、町内会等から提出されましたが、賛成少数で不採択となりました。

これまで市議会旧豊田貯水池利活用検討特別委員会において、関係団体からの意見聴取も行っており、寄せられた意見につい

ては、提言書と併せて、市へ提出しています。また、立憲・社民フォーラム会派として、提言書に「防災・減災・リスクマネジメント」を入れるよう進言してきました。今日まで何度も起きている水害対策は不可欠であり、旧豊田貯水池に貯留施設を造ることは必要です。しかし、今後より効果的な施設となるよう、専門家や市民の意見を結集して、真の防災・減災・リスクマネジメントとなるようにすべきと考えます。

よって、「豪雨時に旧豊田貯水池へ雨水を貯留することについて」という、この請願に対し私たちは、継続審査とすべきとの立場をとりました。

何よりも市民の命、暮らし、財産を守るべき対策を講じるよう求めていきます。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

菅首相が辞任し、岸田政権が誕生した。新首相は「新時代共創内閣」と銘打ち、新型コロナウイルス対策を最優先課題として政権運営を進めるとしている。また、「分配なくして成長なし」と「新しい資本主義」を実現していくとしている。現在の国民の生活は、格差が拡大し、コロナ禍で生活に困窮する者が増加している。さらに、今日までの保健所や公的医療機関の削減により、医療崩壊が起こるまで医療体制が脆弱化している。

これらの事態を改善するため市民に寄りそい、改善を図っていくことが必要である。

今後も安全・安心・安定のため、弱者・働くものの立場に立ち運動を進めてまいります。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚 		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file2021年12月発行号(11月号)上・下 Beacon Vol 188(冬号)	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	6,050
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年 2月 2日	現金出納簿 支出番号	21	合計	6,050

支出明細書兼支出証明書

支出番号 21

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費			
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)					
支出目的 (支出事由)		調査研究に係る雑誌購読料				
内 容		D-file2021年12月発行号(11月号)上・下 Beacon Vol 188(冬号)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額			
2022年2月2日	イマジン出版株式会社		6,050 円			
上記のとおり支出します。						
				議員氏名	共通	印

領収書及び料金内訳明細書等貼付	振替払込請求書兼受領証					
	口座記号番号	* 0 0 1 0 0			* 6	通常払込 料金加入 者負担
		* 3 4 7 4 9				
	加入者名	* イマジン出版株式会社				
	金額	千	百	十	万	千
					¥	6 0 5 0
	ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様				
	料金備考	現金払	印 04-02-02 郡山市役所内 郵便局 料金 110円			
		(82445)				
	記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。 この受領証は、大切に保管してください。					

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付は重さならないように貼付してください。
※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥6,050



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	Beacon Vol.88(冬号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	3	6,050

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥6,050



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	Beacon Vol.88(冬号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	3	6,050

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file2022年1月発行号(12月号)上・下	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,950
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年 2 月 2 日	現金出納簿 支出番号	22	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号 22

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		等 雑誌購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	○	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	調査研究に係る雑誌購読料				
内 容	D-file 2022年1月発行号(12月号)上・下				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年 2月 2日	イマジン出版株式会社		4,950 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0 0 1 0 0	* 6	通常払込 料金加入 者負担
		3 4 7 4 9	
加入者名	* イマジン出版株式会社		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	* ￥ 4 9 5 0	
ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様		
料 金	* 94150006 印 04-02-02 郡山 市役所内 郵便局 料金 110円		
備 考	現金払 (82445)		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

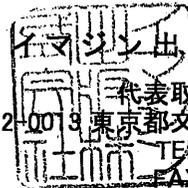
※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付合は重さならないように貼付してください。
 ※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950



イマジン出版株式会社
代表取締役
〒112-0013 東京都文京区
TEL 03
FAX 03

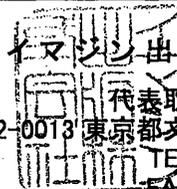
行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950



イマジン出版株式会社
代表取締役
〒112-0013 東京都文京区
TEL 03
FAX 03

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,950

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚	
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1	調査研究費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3	郡山市議会 立憲民主党郡山だより第3号	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	311,655	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4	広聴費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6	会議費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等	
		振込料			
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年 2月 14日	現金出納簿 支出番号	23	合計	311,655

支出明細書兼支出証明書

支出番号 23

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	政務活動に伴う広報誌(紙)の新聞折込みのため				
内 容	郡山市議会立憲民主党郡山だより 第3号折込料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年2月14日	陽光社印刷(株)		311,655円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No. 003151

立憲民主党郡山 殿

¥ 312,593 -

但し 郡山市議会立憲民主党だより 第3号折込料

令和4年2月14日 上記正に領収いたしました

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>
約手	<input type="checkbox"/>
振込	<input type="checkbox"/>
相殺	<input type="checkbox"/>

取扱者印

陽光社印刷株式会社
代表取締役 相 〇 〇
社/福島市南大野字新目
TEL 024(553)4000 FAX 024

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2022年 1月 20日

No00039446

立憲民主党郡山 様

(150209-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。



No.	品 名	数量	単位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
22010039	郡山市議会 立憲民主党郡山だより 第3号 2 022年1月24日発行 折込料	63,150	枚	4.5	284,175	28,418	

担当: [Redacted]

取引銀行 東 邦 銀 行 本 店 (普) 350139
 福 島 銀 行 本 店 (普) 030451
 福 島 信 用 金 庫 本 店 (普) 0105482
 東 北 労 働 金 庫 福 島 支 店 (普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
284,175	28,418	312,593

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 938 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 385,968 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 311,655 \text{ 円}}}$$

立憲民主党郡山だより

12

第1回臨時会・12月定例会「議案」の特徴

コロナ・災害等への対応を整え 安全・安心の郡山市を構築しよう!

2022年がスタートしました。「立憲・社民フォーラム」市議団は、2022年1月より「立憲民主党郡山」市議団に名称を改め、活動を進めることとしました。今後ともよろしくお願いたします。

さて、昨年は、2月に福島県沖地震による被害、さらに新型コロナウイルス感染症の第3波から第5波の到来と、年間を通してコロナ感染症の猛威を受けた1年で、市民生活も大きな影響を受けてきました。また、2021年12月より、オミクロン株の感染拡大が始まり、1月初旬より急激な感染拡大が起こっています。

今後、3回目のワクチン接種の加化や検査体制の充実、感染者並びに自宅療養者等への迅速で丁寧な診療・医療体制の整備などを早急に整えていくことが求められています。立憲民主党郡山市議団は、市民の皆様とともに安全で安心な郡山を構築するため、全力で活動していきます。

郡山市議会12月定例会は、12月2日に開会、12月17日閉会の日程で開催されました。

提出された議案は、予算議案17件、条例議案10件、その他議案6件、

計33件でした。

一般会計補正予算案は、78億3,815万円、特別会計予算案は、3億6,075万円、合計81億9,890万円となりました。補正予算の主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策として、新型コロナワクチンの追加接種(3回目)の実施、第6波を見据えた夜間時の受け入れ体制の強化、放課後児童クラブの待機児童の解消の推進、ため池の貯留機能・洪水調整機能の強化、石塚樋門・ポンプゲートの整備、ため池の放射性物質濃度の再調査などで、12月17日に本会議開催し、全議案を可決しました。

立憲民主党郡山の質問と態度

立憲民主党郡山市議団は、柳田尚一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。柳田議員は、1. 田んぼダムについて、2. リサイクル事業について、3. 自殺者増加について、4. 外来種カミキリムシの樹木被害について、5. 本市シルバー人材センターについて、八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症対策について、2. 住宅政策について、3. 原油高騰対策につい

て、4. 賃金格差解消対策について質問しました。水害への対策については、柳田議員が、田んぼダム等流域治水を基本とした体制をえるよう当局を質し、市民や地権者、関係団体等の理解や協力が不可欠であることを指摘し、周知や啓発を積極的に進めるよう求めました。また、八重樫議員は、原油高騰に伴い、暖房費に困窮している非課税世帯の「高齢者世帯」等を対象とした福祉灯油の実施を求めるなど、生活支援に取り組むよう質しました。結果、生活保護及び支援給付世帯、令和3年度分の住民税非課税である世帯に対し、1世帯当たり5,000円を暖房用灯油の購入費用として支給することとなりました。

なお、11月30日行われた第1回臨時会では、18歳以下の子どもへの給付金(10万円/人)、人事院勧告に等に基づく期末手当の支給月引き下げ、福島県沖地震の被災住宅(準半壊以上)の応急修理、公費解体等の予算案が審議され、可決されました。今後も、市民の声に耳を傾け、問題、課題の解決に向け、取り組んでまいります。



総務財政常任委員
八重樫小代子(七期目)
立憲民主党郡山市議団会長
郡山市七ツ池町五一一六
TEL: FAX 九三二一〇五一六



文教福祉常任委員
飯塚裕一(二期目)
立憲民主党郡山市議団幹事長
郡山市字桑根屋敷二三一六六
TEL: FAX 九三二一一九九七



建設水道常任委員
柳田尚一(二期目)
立憲民主党郡山市議団経理担当
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七
TEL: FAX 九五七一三二一四

364mm

— 257mm —

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



総務財政常任委員会

麓山地区立体駐車場建設工事について 工事請負契約を締結

総務財政常任委員
八重樫小代子

麓山一丁目地内（現在の麓山駐車場及び中央図書館西側）に、自走式立体駐車場を建築します。併せて、電気設備・機械設備・昇降機設備等工事も含まれます。構造は、鉄骨造の地上4階5層、建築面積2,993.58平方メートル、延床面積11,482.46平方メートル、契約金額は10億8,350万円、契約の方法は随意契約、公募型プロポーザル方式による設計・施工一括発注により521台が整備されます。なお、駐車台数は歴史資料館跡地整備等平面を加え、600台に近づける予定です。

ポイント
立体駐車場は、有料にするかどうか、検討しています。既存する駐車場が無料ですので、公共施設の駐車場として検討すべきです。



建設水道常任委員会

(PDCAサイクル進捗報告について) 通学路交通安全プログラム

建設水道常任委員
柳田 尚一

平成24年4月以降、全国で登下校時の児童を巻き込む悲惨な交通事故が相次いで発生したことに伴い、文科省・国交省・警察庁より、全ての公立小学校の通学路における交通安全確保の徹底について、全国の自治体に通知がされた事で、本市では「郡山市通学路交通安全推進協議会」を設置し、歩道の整備や防護柵の設置及び路面のカラー化等の対策を行っています。令和3年11月末、対象学校は小学校49校、中学校25校義務教育学校2校となっております。

ポイント
PDCAサイクルとは管理業務や品質管理の効率化を目指す手法で計画から改善までを1サイクルとし、精度を高める事です。



文教福祉常任委員会

統合型校務支援システムについて

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

学校現場の働き方改革（長時間勤務の解消）を進めていくため、2021年4月より市内の小中学校全校に導入された統合型校務支援システムの効果を検証するため、定例会ごとに当局より事業の進捗状況の報告を受けています。計画では、成績処理や名簿の一元管理等で年間100時間程度の削減を図ることができるとのことでした。11月現在の超過勤務時間は、令和2年度は34.6時間/月、令和3年度は35.6時間/月となっています。

ポイント
コロナ禍ということもあり、導入の効果が未だ出ていない状況です。今後の推移等を注意深く見守り、検証を重ねてまいります。



環境経済常任委員会

簡易水道料金の改定と上下水道局へ 事務一元化を一体的に実施

簡易水道事業については、総務省（総務大臣通知）の要請により令和4年4月1日、地方公営企業法適用と併せて、簡易水道料金の改定と上下水道局への事務一元化を一体的に実施することになりました。地区は熱海中山、中田、湖南。料金は、激変緩和措置の設定による3段階（令和4～7年、令和8～12年、令和13年～）の改定で、最終的に現行の2.1倍となります。住民説明会には、15回、156名の出席でした。今後も住民へ十分な対応をすべきです。

ポイント
所管事務が環境部から上下水道局に移管となります。該当する地区住民への対応等々、業務中に見合った職員体制が不可欠です。

立憲民主党郡山だより

PPP&PFIについて

12月定例会に民間活力導入型の開成山公園Park-PFI事業の推進に関する議案が提出されました。内容は、開成山公園のスポーツエリアを除く西側及び隣接する開成二丁目公園、開拓公園、水・緑公園において、Park-PFI制度による施設整備及び指定管理者制度による管理と運営を一体的に進めることにより、公園の質や利便性、魅力の向上を図っていくという提案です。開成山公園のPark-PFI事業の郡山市の負担額は6億3,135万円で、民間事業者の負担額は整備費の10分の1で7,015万円となっています。また、公園の管理を2024年から2042年の19年間指定管理を行うための予算、14億4,160万円も同時に提案されています。

一方、郡山更生園（障害福祉サービス事業所：生活介護・日中一時支援、重度の障がい者の日中の活動の場、築51年経過）に

ついて、希望ヶ丘学園旧園舎跡地との一体的な活用を行うことにより、市民ニーズや時代に対応した施設機能とサービス向上を図るため、民間活力（PPP/PFI）可能性調査を実施する議案も提案されました。

開成山公園については、民間事業者が整備する施設等（駐車場等）の使用料等の問題など、今後の推移を見極めていく必要があります。また更生園については、障がい福祉施設の建設、管理運営全般に及ぶ事業は、本来自治体を中心となり、市民や利用者のニーズを十分に聴取するとともに、課題を把握し、より充実したサービスを提供していくことが必要です。今後、調査結果を精査し、真の市民サービス向上につながるものか注視して、対応してまいります。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

全国で有数の米生産地であり郡山市の基幹産業といっても過言ではない稲作は、コロナ禍においてゴシヒカリやヒトメボレといった銘柄米の価格が下落し、農業経営に大きな打撃を与えました。それに伴い県は今年の作付けに使う種もみ購入費の補助や、本市の飼料米推進緊急対策補助金などが出されましたが、問題はコロナ禍の速やかな収束及び個人消費と米消費拡大など経済回復です。そのために、いつでもどこでも検査可能な体制の拡大や、ワクチン接種の充実が大きな課題と思います。「立憲民主党郡山」は、いち早く当たり前の日常を取り戻すため一杯奮闘してまいります。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

一般質問 市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 柳田 尚一

田んぼダムについて

質問 総合的流域治水対策の推進から逢瀬川流域の田んぼダムを逢瀬町河内地内において実施することになりましたが、令和4年度の田んぼダムの実施予定と中長期的計画について見解は。

回答 令和4年度につきましては本年度同様に浸水被害を勘案しながら逢瀬川流域を中心に、各地域の稲作農家の皆様のご理解とご協力を頂いたうえで普及促進を図ってまいります。今回が田んぼダムへの本格的な取り組みのスタートとなり、家の皆様から課題や問題点を頂くとともに「郡山市総合治水対策連絡協議会」などのご意見を頂き中長期的な計画を策定してまいります。なお、目標としては2,030年までに農業ため池等の整備等も含め計画的に進めてまいります。

外来種カミキリムシの樹木被害について

質問 国内で初めて見つかったとされる、街路樹「イヌエンジュ」がサビイロカミキリムシに食い荒らされる被害を蒙った市内の8つの通りは。カミキリムシの本市への進入経路と今後の駆除は。

回答 「県道河内郡山線」、「静御前通り」、「コスモス通り」、「内環状線」、「県道郡山大越線」、「うねめ通り」、「市道芳賀三丁目堤下線」、「市道向井作西永年線」、「市道安積成田線」、総数895本のうち217本の被害を確認しています。

本市への進入経路について国の関係機関に確認したところ、現時点では国外からの進入経路を示す具体的な形跡等が発見されていないことから、特定することは難しいとっております。

また、サビイロカミキリムシの駆除としまして、現時点において被害を受けた樹木内に幼虫がいる段階で

の伐採による駆除が最も有効な手段であると同っております。なお、今後は国、県等の指導のもと検討を進めてまいります。

自殺者増加について

質問 コロナ前とコロナ禍における本市の自殺者数は。こころの健康相談は。また、今後の自殺防止の取り組みは。

回答 令和元年の自殺者数は52人で、令和2年の自殺者数は56人です。また電話相談は令和元年度256件、令和2年度は355件ありました。

新型コロナウイルス感染症により失業等収入減による経済や生活面の不安などのストレスによるものと言われております。今後の取り組みについては臨床心理士等の相談件数を増やす等、関係機関と連携し、市民の不安軽減を図り、早期発見や治療を促せるよう自殺対策の推進に努めてまいります。

一般質問 市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

新型コロナの後遺症の取り組みは

質問 本市は、世田谷区のような新型コロナウイルス感染症の後遺症の市民の状況について、調査はされているのか。調査していなければ、今後の考えを伺いたい。

回答 市民の状況に関する調査は行っておりません。中核市保健所は、退院後の診療情報を把握しておらず、臨床的な知見も乏しいことから、調査に限界があり、国や県レベルの調査が適切と考えています。今後は、国や県などの調査協力の要請があれば、積極的に協力します。

原油高騰対策、福祉灯油は(実現!)

質問 本市においては、平成19年度、20年度も福祉灯油として、市民の生活支援を図ってきました。賃金は上がらない年金は下がる、しかし、物価は上がり続けている状況です。市民から言われていること

は、本市として財政調整基金を取り崩してでも、福祉灯油など市民の生活支援に取り組むべきです。

回答 11月末日現在、県内13市において助成を実施するのは1市です。一方、昨日(12月9日)福島県議会定例会において、知事が生活困窮者の灯油購入費を助成する市町村への支援について検討を進めているとの発言もあったことから、今後国の灯油価格抑制策や県内の灯油の店頭小売価格等の動向を注視しながら、助成の必要性を検討します。

◎灯油の助成が2月上旬に実現!

私が質問した対象世帯(非課税世帯の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯)に生活保護世帯を加えた1万3千世帯、総予算額は7,370万円です。

生活困窮者への住宅支援は

質問 生活保護受給者以外の生活困窮者に対し自立の促進を図るための住居確保給付金事業は、2019年度35万4千円であったのが、2020

年度には1,956万3千円で、前年比55倍でした。コロナ禍にある中、生活困窮者自立支援事業は不可欠と考えるが、本年11月末現在の住居確保給付金の利用世帯数は、昨年度と比較してどうなのか。また、給付金の利用実態から見える本市の現状は。

回答 住宅の家賃を支援する制度ですが、利用世帯数は、コロナ禍前の令和元年11月末時点で1世帯、延べ4世帯、令和2年同期で119世帯、延べ461世帯、本年同時期で40世帯、延べ219世帯で昨年と比較し、世帯数で33.6%、延べ世帯数が47.6%と減少傾向にあります。本年11月19日に国が定めた「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、厚生労働省が11月30日に住居確保給付金の再支給を来年3月末まで延長したところですが、本市における生活に困窮される方からの支援に関する相談件数は本年10月末時点で969件で、昨年同時期と比較し、101件増加しており、依然として厳しい状況です。

新型コロナウイルス感染症対策について

【追加接種（3回目）事業】

2回目のワクチン接種が終了した方のうち、概ね7ヶ月を経過した方を対象に、追加接種（3回目）を実施することが決まりました。

【接種スケジュール（3回目）】

- ◎令和3年12月1日～
医療従事者接種開始
- ◎令和4年2月～
高齢者（65歳以上）接種開始
- ◎令和4年3月以降（予定）
一般（64歳以下）接種開始

【予算の概要】

- ◎接種費用：1億2,068万円
（53,000人分）
- ◎委託料：8億7,323万円
（コールセンター、ワクチン配送等）

【接種券の発送など】

- ◎発送開始：11月22日
- ※18歳未満の追加接種

有効性、安全性を踏まえ今後検討

※職域接種（3回目）

令和4年3月を目途に開始予定

【第6波を見据えた夜間時の受け入れ体制の強化】

今後の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う自宅療養者の増加や急変に対応するため、夜間時の受け入れなど、緊急医療の運営を支援する補助金を新設し、医療体制を強化することが決まりました。

【補助金の概要】

- ◎補助金：1,149万円
- ◎概要
午後5時から翌日午前9時までの間、自宅療養患者を受け入れるための輪番制をとる医療機関に対する補助
- ・医師・看護師1日当たり4名体制を確保

・2病院を支援（予定）

◎補助額
118,400円／1日

◎体制の確保

概ね市内で自宅療養者が50名以上となった場合に救急体制を構築【第6波時の救急体制】

◎陽性患者

- ・重症・中等症・軽症→
入院又は宿泊療養施設入所
- ・無症状→自宅療養

【自宅療養支援体制】

- ◎感染症対策本部（保健所内）
最大約70名体制
- ・市内医療機関等との連絡調整
- ・自宅療養者の健康観察、療養環境支援
- ・同居家族への感染防止支援
- ◎夜間体制（訪問診療体制の整備）
- ・所内職員による宿直輪番
- ・自宅療養者夜間電話対応等

12月議会で決まったこと みなさまの暮らしと市政に反映されます！

郡山市と磐梯町との連携協約に関する協議について

「こおりやま広域連携中枢都市圏」において、新たに磐梯町との連携協約の締結に向けた協議を進めます。

「郡山市と磐梯町との『連携中枢都市圏形成に係る連携協約』の協議について」は、15市町村と締結している連携協約と同一の内容です。内容は、地場産品の販路拡大、6次産業化の推進、高度な医療サービス、高等教育、介護子育て環境、文化・スポーツ、土地利用の促進、道路、災害対策等々です。

なお、2022年2月7日開催予定の「連携協約締結式」で正式に協約締結となります。また、協約締結後、今年度内の「都市圏ビジョン」改訂手続きを進めます。

民間活力導入型開成山公園Park-PFI事業の推進 20億7,295万円

開成山公園のスポーツエリアを除く西側及び隣接する3公園において、

Park-PFI制度（公募設置管理制度）による施設整備及び指定管理者制度による管理運営を一体的に実施することにより、民間活力の導入による公園の質、利便性・魅力の向上に取り組むとしています。なお、財源区分として国庫補助・市債・市単独で、令和4年度に事業者募集、協定締結、令和6年度から供用開始し、19年間指定管理期間とするものです。

ため池の貯留機能・洪水調整機能の強化に向けて ～農業用施設整備事業～ 2,379万円（市債）

流域治水対策推進のため、市街地に位置する大規模農業用ため池「荒池・酒蓋池・五百淵池・大久保池」をモデルため池とし、貯留機能や洪水調整機能の強化を図り、浸水被害軽減を目指します。計画概要は、浚渫による貯留機能強化【浚渫面積12.1ha・増加貯留量6万m³】と事前放流施設整備【実現可能事前放流量8万m³】による洪水調整機能強化で

す。調査・検討内容は、貯留機能強化に向けた浚渫推進事業に係る測量実施設計（荒池・酒蓋池・五百淵池・大久保池）、洪水調整機能強化に向けた放流施設の種類の効果、機能強化などの設計等（酒蓋池・五百淵池・大久保池で、荒池は県事業において実施済）です。

放課後児童クラブの待機児童解消の推進に1,559万円

就労等により保護者が昼間家庭にいない児童を対象に、放課後における適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため、児童クラブを5校に5クラブ増設することが決まりました。

- ◎5校5クラブ増設（180人分）
- ①柴宮小…40人（教室転用）
- ②明健小…40人（教室転用）
- ③行健二小…30人（民間施設）
- ④大成小…40人（プレハブ）
- ⑤富田東小…30人（プレハブ）
- ◎供用開始日
- ・柴宮小・明健小・行健二小 →2022年4月
- ・大成小・富田東小 →2022年7月

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚 		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	郡山市議会 立憲民主党郡山郡山 だより 第3号	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	383,127	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ 掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース 等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等 リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・ 自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費 (按分)		その他	
支出年月日	2022年 2月 14日	現金出納簿 支出番号	24	合計	383,127

支出明細書兼支出証明書

支出番号 23

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	政務活動に伴う広報誌(紙)の発行				
内 容	郡山市議会立憲民主党郡山だより 第3号印刷代				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年2月14日	陽光社印刷(株)		383,127円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No. 002550

立憲民主党郡山 殿

¥ 384,280.

但し 郡山市議会立憲民主党郡山だより 第3号印刷代

令和4年2月14日 上記正に領収いたしました

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	

取扱者印

陽光社印刷株式会社

代表取締役 村田 隆

本社/福島市南大野字敷目
TEL (024) 563-4200 FAX (024) 563-4202
東京連絡所/東京都港区四谷
TEL (03) 3352-7873

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

別記第11号様式

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2022年 1月 20日

No00039445

立憲民主党郡山 様

(150209-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。



陽光印刷株式会社
 代表取締役社長 佐藤 隆
 本 社 / 福島市南大目 1-1-10
 TEL (024) 335-7873
 東京連絡所 / 東京都新宿区西台 1-28-80
 TEL (03) 3352-7873

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
22010039	郡山市議会 立憲民主党郡山だより 第3号 2 022年1月24日発行	64,100	枚	5.45	349,345	34,935	

担当 [Redacted]

取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139
 福島銀行本店(普) 030451
 福島信用金庫本店(普) 0105482
 東北労働金庫福島支店(普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
349,345	34,935	384,280

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 384,280 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 1,153 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 384,280 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 383,127 \text{ 円}}}$$

立憲民主党郡山だより

364mm

12

第1回臨時会・12月定例会「議案」の特徴

コロナ・災害等への対応を整え 安全・安心の郡山市を構築しよう!

2022年がスタートしました。「立憲・社民フォーラム」市議団は、2022年1月より「立憲民主党郡山」市議団に名称を改め、活動を進めることとしました。今後ともよろしくお願いたします。

さて、昨年は、2月に福島県沖地震による被害、さらに新型コロナウイルス感染症の第3波から第5波の到来と、年間を通してコロナ感染症の猛威を受けた1年で、市民生活も大きな影響を受けてきました。また、2021年12月より、オミクロン株の感染拡大が始まり、1月初旬より急激な感染拡大が起こっています。

今後、3回目のワクチン接種の加速化や検査体制の充実、感染者並びに自宅療養者等への迅速で丁寧な診療・医療体制の整備などを早急に整えていくことが求められています。立憲民主党郡山市議団は、市民の皆様とともに安全で安心な郡山を構築するため、全力で活動していきます。

郡山市議会12月定例会は、12月2日に開会、12月17日閉会の日程で開催されました。

提出された議案は、予算議案17件、条例議案10件、その他議案6件、

計33件でした。

一般会計補正予算案は、78億3,815万円、特別会計予算案は、3億6,075万円、合計81億9,890万円となりました。補正予算の主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策として、新型コロナワクチンの追加接種(3回目)の実施、第6波を見据えた夜間時の受け入れ体制の強化、放課後児童クラブの待機児童の解消の推進、ため池の貯留機能・洪水調整機能の強化、石塚樋門・ポンプゲートの整備、ため池の放射性物質濃度の再調査などで、12月17日に本会議開催し、全議案を可決しました。

立憲民主党郡山の質問と態度

立憲民主党郡山市議団は、柳田尚一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。柳田議員は、1. 田んぼダムについて、2. リサイクル事業について、3. 自殺者増加について、4. 外来種カミキリムシの樹木被害について、5. 本市シルバー人材センターについて、八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症対策について、2. 住宅政策について、3. 原油高騰対策につい

て、4. 賃金格差解消対策について質問しました。水害への対策については、柳田議員が、田んぼダム等流域治水を基本とした体制をえるよう当局を質し、市民や地権者、関係団体等の理解や協力が不可欠であることを指摘し、周知や啓発を積極的に進めるよう求めました。また、八重樫議員は、原油高騰に伴い、暖房費に困窮している非課税世帯の「高齢者世帯」等を対象とした福祉灯油の実施を求めるなど、生活支援に取り組むよう質しました。結果、生活保護及び支援給付世帯、令和3年度分の住民税非課税である世帯に対し、1世帯当たり5,000円を暖房用灯油の購入費用として支給することとなりました。

なお、11月30日行われた第1回臨時会では、18歳以下子どもへの給付金(10万円/人)、人事院勧告に等に基づく期末手当の支給月引き下げ、福島県沖地震の被災住宅(準半壊以上)の応急修理、公費解体等の予算案が審議され、可決されました。今後も、市民の声に耳を傾け、問題、課題の解決に向け、取り組んでまいります。



総務財政常任委員
八重樫小代子(七期目)
立憲民主党郡山市議団会長
郡山市七ツ池町五一一六
TEL: FAX 九三二一〇五一六



文教福祉常任委員
飯塚裕一(二期目)
立憲民主党郡山市議団幹事長
郡山市字栗根屋敷二三一六六
TEL: FAX 九三二一一九九七



建設水道常任委員
柳田尚一(二期目)
立憲民主党郡山市議団幹事
郡山市蓬瀬町河内字屋敷一五七
TEL: FAX 九三二一一三二一四

新型コロナウイルス感染症対策について

【追加接種（3回目）事業】

2回目のワクチン接種が終了した方のうち、概ね7ヶ月を経過した方を対象に、追加接種（3回目）を実施することが決まりました。

【接種スケジュール（3回目）】

◎令和3年12月1日～

医療従事者接種開始

◎令和4年2月～

高齢者（65歳以上）接種開始

◎令和4年3月以降（予定）

一般（64歳以下）接種開始

【予算の概要】

◎接種費用：1億2,068万円
（53,000人分）

◎委託料：8億7,323万円

（コールセンター、ワクチン配送等）

【接種券の発送など】

◎発送開始：11月22日

※18歳未満の追加接種

有効性、安全性を踏まえ今後検討

※職域接種（3回目）

令和4年3月を目途に開始予定

【第6波を見据えた夜間時の受け入れ体制の強化】

今後の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う自宅療養者の増加や急変に対応するため、夜間時の受け入れなど、緊急医療の運営を支援する補助金を新設し、医療体制を強化することが決まりました。

【補助金の概要】

◎補助金：1,149万円

◎概要

午後5時から翌日午前9時までの間、自宅療養患者を受け入れるための輪番制をとる医療機関に対する補助

・医師・看護師1日当たり4名体制を確保

・2病院を支援（予定）

◎補助額

118,400円／1日

◎体制の確保

概ね市内で自宅療養者が50名以上となった場合に救急体制を構築【第6波時の救急体制】

◎陽性患者

・重症・中等症・軽症→

入院又は宿泊療養施設入所

・無症状→自宅療養

【自宅療養支援体制】

◎感染症対策本部（保健所内）

最大約70名体制

・市内医療機関等との連絡調整

・自宅療養者の健康観察、療養環境支援

・同居家族への感染防止支援

◎夜間体制（訪問診療体制の整備）

・所内職員による宿直輪番

・自宅療養者夜間電話対応等

12月議会で決まったこと みなさまの暮らしと市政に反映されます！

郡山市と磐梯町との連携協約に関する協議について

「こおりやま広域連携中枢都市圏」において、新たに磐梯町との連携協約の締結に向けた協議を進めます。

「郡山市と磐梯町との『連携中枢都市圏形成に係る連携協約』の協議について」は、15市町村と締結している連携協約と同一の内容です。内容は、地場産品の販路拡大、6次産業化の推進、高度な医療サービス、高等教育、介護子育て環境、文化・スポーツ、土地利用の促進、道路、災害対策等々です。

なお、2022年2月7日開催予定の「連携協約締結式」で正式に協約締結となります。また、協約締結後、今年度内の「都市圏ビジョン」改訂手続きを進めます。

民間活力導入型開成山公園Park-PFI事業の推進 20億7,295万円

開成山公園のスポーツエリアを除く西側及び隣接する3公園において、

Park-PFI制度（公募設置管理制度）による施設整備及び指定管理者制度による管理運営を一体的に実施することにより、民間活力の導入による公園の質、利便性・魅力の向上に取り組むとしています。なお、財源区分として国庫補助・市債・市単独で、令和4年度に事業者募集、協定締結、令和6年度から供用開始し、19年間指定管理期間とするものです。

ため池の貯留機能・洪水調整機能の強化に向けて ～農業用施設整備事業～ 2,379万円（市債）

流域治水対策推進のため、市街地に位置する大規模農業用ため池「荒池・酒蓋池・五百淵池・大久保池」をモデルため池とし、貯留機能や洪水調整機能の強化を図り、浸水被害軽減を目指します。計画概要は、浚渫による貯留機能強化【浚渫面積12.1ha・増加貯留量6万㎡】と事前放流施設整備【実現可能事前放流量8万㎡】による洪水調整機能強化で

す。調査・検討内容は、貯留機能強化に向けた浚渫推進事業に係る測量実施設計（荒池・酒蓋池・五百淵池・大久保池）、洪水調整機能強化に向けた放流施設の種類の効果、機能強化などの設計等（酒蓋池・五百淵池・大久保池で、荒池は県事業において実施済）です。

放課後児童クラブの待機児童解消の推進に1,559万円

就労等により保護者が昼間家庭にいない児童を対象に、放課後における適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため、児童クラブを5校に5クラブ増設することが決まりました。

◎5校5クラブ増設（180人分）

①柴宮小…40人（教室転用）

②明健小…40人（教室転用）

③行健二小…30人（民間施設）

④大成小…40人（プレハブ）

⑤富田東小…30人（プレハブ）

◎供用開始日

・柴宮小・明健小・行健二小

→2022年4月

・大成小・富田東小

→2022年7月

一般質問

市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 柳田 尚一

田んぼダムについて

質問 総合的流域治水対策の推進から逢瀬川流域の田んぼダムを逢瀬町河内地内において実施することになりましたが、令和4年度の田んぼダムの実施予定と中長期的計画について見解は。

回答 令和4年度につきましては本年度同様に浸水被害を勘案しながら逢瀬川流域を中心に、各地域の稲作農家の皆様のご理解とご協力を頂いたうえで普及促進を図ってまいります。今回が田んぼダムへの本格的な取り組みのスタートとなり、家の皆様から課題や問題点を頂くとともに「郡山市総合治水対策連絡協議会」などのご意見を頂き中長期的な計画を策定してまいります。なお、目標としては2,030年までに農業ため池等の整備等も含め計画的に進めてまいります。

外来種カミキリムシの樹木被害について

質問 国内で初めて見つかったとされる、街路樹「イヌエンジュ」がサビイロカミキリムシに食い荒らされる被害を蒙った市内の8つの通りは。カミキリムシの本市への進入経路と今後の駆除は。

回答 「県道河内郡山線」、「静御前通り」、「コスモス通り」、「内環状線」、「県道郡山大越線」、「うねめ通り」、「市道芳賀三丁目堤下線」、「市道向井作西永年線」、「市道安積成田線」、総数895本のうち217本の被害を確認しています。

本市への進入経路について国の関係機関に確認したところ、現時点では国外からの進入経路を示す具体的な形跡等が発見されていないことから、特定することは難しいと伺っております。

また、サビイロカミキリムシの駆除としまして、現時点において被害を受けた樹木内に幼虫がいる段階で

の伐採による駆除が最も有効な手段であると同っております。なお、今後は国、県等の指導のもと検討を進めてまいります。

自殺者増加について

質問 コロナ前とコロナ禍における本市の自殺者数は。こころの健康相談は。また、今後の自殺防止の取り組みは。

回答 令和元年の自殺者数は52人で、令和2年の自殺者数は56人であります。また電話相談は令和元年度256件、令和2年度は355件でありました。

新型コロナウイルス感染症により失業等収入減による経済や生活面の不安などのストレスによるものと言われております。今後の取り組みについては臨床心理士等の相談件数を増やす等、関係機関と連携し、市民の不安軽減を図り、早期発見や治療を促せるよう自殺対策の推進に努めてまいります。

一般質問

市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

新型コロナの後遺症の取り組みは

質問 本市は、世田谷区のような新型コロナウイルス感染症の後遺症の市民の状況について、調査はされているのか。調査していなければ、今後の考えを伺いたい。

回答 市民の状況に関する調査は行っておりません。中核市保健所は、退院後の診療情報を把握しておらず、臨床的な知見も乏しいことから、調査に限界があり、国や県レベルの調査が適当と考えています。今後は、国や県などの調査協力の要請があれば、積極的に協力します。

原油高騰対策、福祉灯油は(実現!)

質問 本市においては、平成19年度、20年度も福祉灯油として、市民の生活支援を図ってきました。賃金は上がらない年金は下がる、しかし、物価は上がり続けている状況です。市民から言われていること

は、本市として財政調整基金を取り崩してでも、福祉灯油など市民の生活支援に取り組むべきです。

回答 11月末日現在、県内13市において助成を実施するのは1市です。一方、昨日(12月9日)福島県議会定例会において、知事が生活困窮者の灯油購入費を助成する市町村への支援について検討を進めているとの発言もあったことから、今後国の灯油価格抑制策や県内の灯油の店頭小売価格等の動向を注視しながら、助成の必要性を検討します。

◎灯油の助成が2月上旬に実現!

私が質問した対象世帯(非課税世帯の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯)に生活保護世帯を加えた1万3千世帯、総予算額は7,370万円です。

生活困窮者への住宅支援は

質問 生活保護受給者以外の生活困窮者に対し自立の促進を図るための住居確保給付金事業は、2019年度35万4千円であったのが、2020

年度には1,956万3千円で、前年比55倍でした。コロナ禍にある中、生活困窮者自立支援事業は不可欠と考えるが、本年11月末現在の住居確保給付金の利用世帯数は、昨年度と比較してどうなのか。また、給付金の利用実態から見える本市の現状は。

回答 住宅の家賃を支援する制度ですが、利用世帯数は、コロナ禍前の令和元年11月末時点で1世帯、延べ4世帯、令和2年同期で119世帯、延べ461世帯、本年同時期で40世帯、延べ219世帯で昨年と比較し、世帯数が33.6%、延べ世帯数が47.6%と減少傾向にあります。本年11月19日に国が定めた「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、厚生労働省が11月30日に住居確保給付金の再支給を来年3月末まで延長したところですが、本市における生活に困窮される方からの支援に関する相談件数は本年10月末時点で969件で、昨年同時期と比較し、101件増加しており、依然として厳しい状況です。

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。

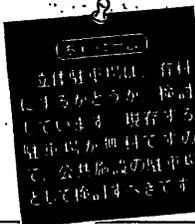


総務財政常任委員会

麓山地区立体駐車場建設工事について 工事請負契約を締結

総務財政常任委員
八重樫小代子

麓山一丁目地内(現在の麓山駐車場及び中央図書館西側)に、自走式立体駐車場を建築します。併せて、電気設備・機械設備・昇降機設備等工事も含まれます。構造は、鉄骨造の地上4階5層、建築面積2,993.58平方メートル、延床面積11,482.46平方メートル、契約金額は10億8,350万円、契約の方法は随意契約、公募型プロポーザル方式による設計・施工一括発注により521台が整備されます。なお、駐車台数は歴史資料館跡地整備等平面を加え、600台に近づける予定です。



建設水道常任委員会

(PDCAサイクル進捗報告について) 通学路交通安全プログラム

建設水道常任委員
柳田 尚一

平成24年4月以降、全国で登下校時の児童を巻き込む悲惨な交通事故が相次いで発生したことに伴い、文科省・国交省・警察庁より、全ての公立小学校の通学路における交通安全確保の徹底について、全国の自治体に通知がされた事で、本市では「郡山市通学路交通安全推進協議会」を設置し、歩道の整備や防護柵の設置及び路面のカラー化等の対策を行っています。令和3年11月末、対象学校は小学校49校、中学校25校義務教育学校2校となっております。

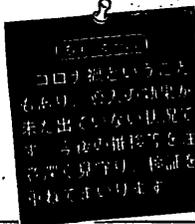


文教福祉常任委員会

統合型校務支援システムについて

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

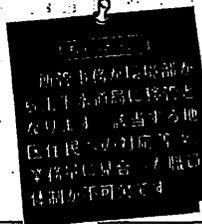
学校現場の働き方改革(長時間勤務の解消)を進めていくため、2021年4月より市内の小中学校全校に導入された統合型校務支援システムの効果を検証するため、定例会ごとに当局より事業の進捗状況の報告を受けています。計画では、成績処理や名簿の一元管理等で年間100時間程度の削減を図ることができるとのことでした。11月現在の超過勤務時間は、令和2年度は34.6時間/月、令和3年度は35.6時間/月となっています。



環境経済常任委員会

簡易水道料金の改定と上下水道局へ 事務一元化を一体的に実施

簡易水道事業については、総務省(総務大臣通知)の要請により令和4年4月1日、地方公営企業法適用と併せて、簡易水道料金の改定と上下水道局への事務一元化を一体的に実施することになりました。地区は熱海中山、中田、湖南。料金は、激変緩和措置の設定による3段階(令和4~7年、令和8~12年、令和13年~)の改定で、最終的に現行の2.1倍となります。住民説明会には、15回、156名の出席でした。今後も住民へ十分な対応をすべきです。



民主党郡山たより

PPP&PFIについて

12月定例会に民間活力導入型の開成山公園Park-PFI事業の推進に関する議案が提出されました。内容は、開成山公園のスポーツエリアを除く西側及び隣接する開成二丁目公園、開拓公園、水・緑公園において、Park-PFI制度による施設整備及び指定管理者制度による管理と運営を一体的に進めることにより、公園の質や利便性、魅力の向上を図っていくという提案です。開成山公園のPark-PFI事業の郡山市の負担額は6億3,135万円で、民間事業者の負担額は整備費の10分の1で7,015万円となっています。また、公園の管理を2024年から2042年の19年間指定管理を行うための予算、14億4,160万円も同時に提案されています。

一方、郡山更生園(障害福祉サービス事業所:生活介護・日中一時支援、重度の障がい者の日中の活動の場、築51年経過)に

ついて、希望ヶ丘学園旧園舎跡地との一体的な活用を行うことにより、市民ニーズや時代に対応した施設機能とサービス向上を図るため、民間活力(PPP/PFI)可能性調査を実施する議案も提案されました。

開成山公園については、民間事業者が整備する施設等(駐車場等)の使用料等の問題など、今後の推移を見極めていく必要があります。また更生園については、障がい福祉施設の建設、管理運営全般に及ぶ事業は、本来自治体を中心となり、市民や利用者のニーズを十分に聴取するとともに、課題を把握し、より充実したサービスを提供していくことが必要です。今後、調査結果を精査し、真の市民サービス向上につながるものか注視して、対応してまいります。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

全国で有数の米生産地であり郡山市の基幹産業といっても過言ではない稲作は、コロナ禍においてコシヒカリやヒトメボレといった銘柄米の価格が下落し、農業経営に大きな打撃を与えました。それに伴い県は今年の作付けに使う種もみ購入費の補助や、本市の飼料米推進緊急対策補助金などが出されましたが、問題はコロナ禍の速やかな収束及び個人消費と米消費拡大など経済回復です。そのために、いつでもどこでも検査可能な体制の拡大や、ワクチン接種の充実が大きな課題と思います。「立憲民主党郡山」は、いち早く当たり前の日常を取り戻すため精一杯奮闘してまいります。今年もよろしく願い申し上げます。

支 出 調 書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚		
立憲民主党郡山					
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研 修 費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広 報 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌（紙）		報告書等印刷費	
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広 聴 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要 請 活 動 費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会 議 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資 料 作 成 費	複写サービス料金（令和3年10月～12月分）	印刷製本費	595	翻訳料	595
		筆耕料		振込料	
8 資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代	
		新聞（日刊紙）購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人 件 費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費		電話料等（按分）		郵便料等	
		自動車燃料費（按分）		その他	
支出年月日	2022年 2 月 14日	現金出納簿 支出番号	25	合 計	595

支出明細書兼支出証明書

支出番号 25

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		印刷製本費
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	⑦ 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
政務活動に係る資料作成の為					
内 容					
複写サービス料金(令和3年10月~12月分)					
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年 2月 14日	三英堂事務機株式会社		595円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

30 - No 002871 領 収 書 印 紙

令和 ~~平成~~ 4 年 2 月 14 日

立憲・市民フォーラム様

下記の通り領収致しました

計									4 595
---	--	--	--	--	--	--	--	--	----------

新しい事務機 3AD 便利な文具

三英堂事務機株式会社

代表取締役 柳 昭 東

郡山市大町1-6-14 電話 932-
総務部 電話 931-0400

営業センター 郡山市喜久田町卸1-50-1
電話 (024)959-6220 (代) FAX 959-6461

品 名	規格 銘柄	数 量	単 価	金 額	摘 要
コピー代	10月~12月分	1枚		595	
消費税額					
合 計				595	

撥 者 印 XXXXXXXXXX

※補
※補

請 求 書

令和 3 年 12 月 31 日

立憲・社民フォーラム 様

新工務機・便利な
三英堂事務機株
 代表取締役 柳沼
 郡山市中区柳沼 6
 TEL959-6220 FAX959-6461

下記の通り請求致します。

合計金額	¥595. - (税込み)
-------------	------------------

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	
10 月分 複写サービス料金	モノクロ	228	枚	0.495	112
	カラー	0	枚	5.3273	0
11 月分 複写サービス料金	モノクロ	44	枚	0.495	21
	カラー	0	枚	5.3273	0
12 月分 複写サービス料金	モノクロ	935	枚	0.495	462
	カラー	0	枚	5.3273	0
消費税及び地方消費税を加算した価格です。					
合 計					595

備 考

支 出 調 書

会派名	代表者	經理責任者	起案者		
			立憲民主党群馬	柳田尚一	
区 分	費 目 ・ 金 額			小 計	
1 調査研究費	交通費		旅費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	調査委託費		振込料		
2 研 修 費	会場費		講師謝金		
	出席者負担金・会費		交通費		
	旅費		自動車燃料費		
	資料作成費		食糧費		
	振込料				
3 広 報 費	会場費		交通費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	広報誌（紙）		報告書等印刷費		
	送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代		
	茶菓子代		振込料		
4 広 聴 費	会場費		交通費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	茶菓子代		振込料		
5 要 請 陳 情 活 動 費	交通費		旅費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	振込料				
6 会 議 費	会場費		交通費		
	自動車燃料費		資料作成費		
	振込料				
7 資 料 作 成 費	印刷製本費		翻訳料		
	筆耕料		振込料		
8 資 料 購 入 費	法規追録代		参考図書代		
	新聞（日刊紙）購読料		雑誌等購読料	3,080	
	有料データベース等利用料		振込料		
9 人 件 費	賃金		社会保険料等		
	振込料				
10 事 務 所 費	備品購入費		事務機器等リース代		
	消耗品等事務費		印刷代		
	振込料		配送手数料		
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費	電話料等（按分）		郵便料等		
	自動車燃料費（按分）		その他		
支出年月日	2022年 3月 25 日	現金出納簿 支出番号	26	合 計	3,080

支出明細書兼支出証明書

支出番号 26

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	○		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）					
支出目的 (支出事由)		調査研究に係る雑誌購読料				
内 容		D-file 2022年2月発行号(1月号) 合本				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額			
2022年 3月 25日	イマジン出版株式会社		3,080 円			
上記のとおり支出します。						
				議員氏名	共通	印

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0 0 1 0 0	* 6	通常払込 料金加入 者負担	
	3 4 7 4 9			
加入者名	* イマジン出版株式会社			
金額	千	百	十	万 千 百 十 円
* 金額			¥	3 0 8 0
ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様			
料金	* 94290004 印 04-03-25 郡山市役所内 郵便局 料金 110円			
備考	現金払 (82445)			

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付合は重さならないように貼付してください。
※欄※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥3,080



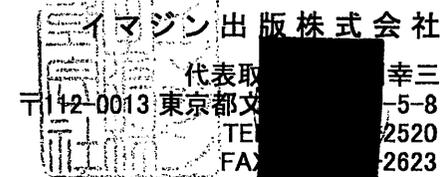
行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	1	3,080

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥3,080



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	1	3,080